

日南町での「森林総合カスケード利用」にむけた取り組みについて

平成 28 年 11 月 21 日、日南町・日南町森林組合・株式会社オロチ・大建工業株式会社（大阪市）が共同で、日南町における「木材総合カスケード利用」に関して、具体的な事業化に向けた検討を進めることについて、基本合意を行いました。詳細については、次号以降でお伝えして参ります。

木材総合カスケード利用とは

木材を建材等の資材として利用した後、ボードや紙等の利用を経て、最終段階では燃料として利用することです。森林の維持管理から木材を伐採・搬出し、製材品、集成材、合板等として活用することはもちろんのこと、端材や間伐材をチップとして繊維板や燃料などにも利用することで、木材という貴重な資源を総合的に無駄なく、効率的に、余すことなく利用することをいいます。

